

長谷川 勝彦さん (35歳)

=元町1=



スキーで冬の魅力を伝える

第33回目は、昨年11月に岐阜県からIターンした、スキージャム勝山の「ジャムプロスキースクール」で校長を務めるプロスキーヤーの長谷川さんにお話を伺いました。

長谷川さんは、フリースタイル・スキー競技の1つ「スキークロス」の日本代表として、国内外で活躍され、引退後は国内でトップレベルの方しか認定を受けることができないスキー資格(SIAデモンストレーター)を6期連続で認定を受け活躍されています。

▶Iターンしたきっかけは？

岐阜県のスキー場を拠点に国内外のスキー場で指導者として

活動していたところ、ジャムプロスキースクールの前校長、廣村さん(現代表)にお誘いを受けたことがきっかけで勝山にIターンすることになりました。祖父が大野市出身なので、とてもご縁を感じています。

▶校長になっていかがですか

スキー、スノーボード、ウィンタースポーツ人口が減っている中、より多くの方にスキーの魅力はもちろん、スキー場や雪山の良さを味わってもらい、ウィンタースポーツが楽しい!もっと続けたい!と想ってもらえる場所にしたいと考えています。

小さい子どもや障害のある方、初心者の方など、どんな方でも

楽しい思い出が作れるスクールを心がけて活動しています。

▶勝山での生活は どうですか

恐竜が好きなので、恐竜博物館を楽しんだり、神秘的な平泉寺を散策してリフレッシュしたりと勝山での生活を楽しくしています。お米が美味しいことも魅力ですね。

多くの方が勝山を訪れることで、地域の活性化につながれていると思います。また、勝山の方に愛されるスキー場を目指し、これから頑張っていきます。

ふるさと納税の返礼品で、勝山市にご協力いただいています



女性と左義長と産婦人科

福井勝山総合病院 産婦人科部長 倉田 和巳



左義長のない2月は久しぶりだなあ、初めてやわーと思っている人もいるかもしれません。私は近年勝山に戻ってきましたので、あまり違和感はありませんが、県外の学校に行っていた時期は年度末の試験と重なることも多く、ほぼ帰省で済ませました。ただ勝山市民歴が長い方は冬を過ごすエネルギーともいえる一大イベントがなくなり、残念に思っておられることお察しします。左義長が開催されないのは、どんな2月になるのか検討が付きませんね。

女性を対象にする科で働いているためか、生理のリズムと左義長のリズムは似ていると思っています。はじめは不規則で、そのうち太鼓の響きも強くなりリズムが一定となり、最後のほうも少し早くなったり遅くなったり。女性でいうと、少女のころは月経不順で不規則で、そのうちに1か月に1回くるようになり、閉経に近くなるとリズムが早くなったり遅くなったり。女性でいうと、少女のころは月経不順で不規則で、そのうちに1か月に1回くるようになり、閉経に近くなるとリズムが早くなったり遅くなったり。



勝山公民館 展示コーナー

成器西・南小学校 児童生活発表作品展

子どもたちの学校での学びや感性豊かに仕上げた絵画作品などを地域の皆さまに披露します。子どもたちの日頃の頑張りをご覧ください。

展示期間▶2月15日(月)~28日(日)

※21日は教育会館休館日

成器西小学校1・2年生児童の短冊作品展

卒業する6年生のお兄さんお姉さんへ「卒業おめでとう」とお世話になった感謝の気持ちを込めた短冊を展示します。

展示期間▶3月1日(月)~14日(日)

岡勝山公民館(教育会館1階) ☎88-0800

いきいき★健康長寿

冬場の転倒に気を付けましょう

冬場は、自宅での転倒事故が多くなります。転倒は、骨折の原因となり、その後の生活にも影響します。

転倒の原因(自宅)は？

- こたつ布団やカーペットなどにつまずく
- 厚手の靴下やスリッパ、重ね着で動きにくくなる
- 冷えにより、膝や腰の痛みがひどくなる

転倒を防ごう!

- 自分が通るところに物を置かない
- こたつ布団やカーペットの電気コードは整頓する
- 滑り止めマットなどを活用する
- 部屋を温め、厚手の服や動きにくい服をさける
- 適度に体を動かす機会をもつ

申・間地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内) ☎87-0900

人口の動き

|     | 12月末現在  | 自然動態 |     |     | 社会動態 |     |   | 1月末現在   | 月間増減 |
|-----|---------|------|-----|-----|------|-----|---|---------|------|
|     |         | 出生   | 死亡  | 計   | 転入   | 転出  | 計 |         |      |
| 男   | 10,775人 | 5    | -19 | -14 | 13   | -13 | 0 | 10,761人 | -14人 |
| 女   | 11,806人 | 0    | -19 | -19 | 19   | -15 | 4 | 11,791人 | -15人 |
| 合計  | 22,581人 | 5    | -38 | -33 | 32   | -28 | 4 | 22,552人 | -29人 |
| 世帯数 | 7,961世帯 |      |     |     |      |     |   | 7,959世帯 | -2世帯 |

2月の納税

固定資産税▶第4期  
納期限▶3月1日(月) □座振替▶2月26日(金)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

| 件数内訳        | 令和3年1月末 | 前年比     |
|-------------|---------|---------|
| 総件数         | 46件     | +25件    |
| 人身事故(うち高齢者) | 0件(0)   | ±0件(±0) |
| 死者(うち高齢者)   | 0件(0)   | ±0件(±0) |
| 傷者          | 0人      | ±0人     |
| 物損事故        | 46件     | +25件    |

左義長日記  
長淵区には慶応3年(1867)〜明治6年(1873)の「左義長日記」が残る。これは左義長の収支決算書といふべきものである。(表参照)  
収入の祝儀の内訳は嫁取・養子・屋敷購入・家購入・元服・町入・出家・継目・別席格祝とある。町入は他からの引越し、出家は独立、継目は家相続、別席格は藩から相応の地位を与えられたことを意味する。継目や別席格などになると10匁を出している。  
割合集銀は長淵区の住民からの賦課額の合計で、約100軒あったと思われ、平均で約8匁である。8匁はあくまで平均であって財産に応じて賦課額は異なっていた。  
ちなみに別席格の荣誉を得たのは製糸会社「陽報社」代表の6代石上茂兵衛で、真柄太四郎の2男として生まれ、明治22年に製糸業を始めた。会社は最終的に松文に引き継がれる。  
支出の土蔵年貢は櫓などの1年間の保管料で、三笠松家の一つ武兵衛家に支払っている。樽は生木、松木は御神体用の松であろう。  
小使は町内の使い走りをする「歩き」



地域文化を掘り起こそう

市史編纂室 山田 雄造

表 長淵区左義長収支決算(慶応4年)

| 収入(匁) |        | 支出(匁)    |      |
|-------|--------|----------|------|
| 祝儀    | 111.00 | 土蔵年貢     | 31.2 |
| 割合集銀  | 82.45  | 樽*・松木5本代 | 29.0 |
| 前年繰越  | 76.23  | 錠破損      | 6.0  |
| 利息    | 7.32   | 小使       | 2.5  |
| 雑     | 1.00   | 張紙・縄代等   | 4.0  |
| 合計    | 277.00 | 櫓売払入用    | 12.0 |
|       |        | 合計       | 84.7 |

\*くれ。皮のついた木材